

香川大学法学会講演会のお知らせ

主催：香川大学法学会

共催：香川大学法学部・香川大学愛媛大学連合法務研究科

香川大学法学部および法学会は、法や政治を幅広い視野で考えるために毎年学外からゲスト・スピーカーを招いて講演会を共催してきました。

今回は、国際公務員としての豊富な実務経験と、研究者としてのご経験を併せ持つ内田先生をお招きして、グローバル・ガバナンスの視点から国連、そして国際公務員の役割についてお話を伺います。国家・地方公務員をはじめとした公共的な職務を志望する学生にとっても有益な示唆が得られることでしょう。本学の学生・院生・教員の他、学外からの参加も歓迎します。

【概要】

**論題：「グローバル・ガバナンスと国連
～国際公務員の役割～」**

講師：内田 孟男 氏
(国連大学サステイナビリティと平和研究所
所長特別顧問)

日時：平成24（2012）年1月25日（水）

13：00～14：30

場所：香川大学法学部第3講義室（法学部棟2階）

参加料：無料

※ご来学の際は、公共交通機関をご利用下さい。

<講演者紹介>

内田 孟男（うちだ・たけお）氏

国際基督教大学卒業。タフツ大学フレッチャー法律外交大学院（The Fletcher School of Law and Diplomacy）にて Ph.D. を取得。国連教育科学文化機関（UNESCO）にてプログラム専門官、国際連合大学（UNU）にてプログラム主任および学術審議官を経て、1995年4月～2011年3月まで中央大学経済学部教授として国際公共政策・国際機構論の研究・教育に従事。同大学を定年退職後、現在は国連大学サステイナビリティと平和研究所（UNU-ISP）所長特別顧問として、引き続き研究活動に従事。



問い合わせ先：

香川大学法学部資料室 尾崎 壽子 （TEL：087-832-1744）